Web講義要項(シラバス)システム 執筆・校正マニュアル

(ver. 202104)



一目次一

Ι.	Web講義要項(シラバス)システムをご利用いただく前に	2
Π.	専修大学 in Campus へのログイン	2
Ⅲ.	Web講義要項(シラバス)システムの特徴	2
IV.	Web講義要項(シラバス)システムによる執筆手順	3
V.	Web講義要項(シラバス)システムによる校正手順	9
VI.	Web講義要項(シラバス)システムのログアウト	11

【 Web講義要項(シラバス)システム 執筆・校正マニュアル 別紙 】

・Excel を使った講義要項(シラバス)の作成手順

I. Web講義要項(シラバス)システムをご利用いただく前に

- Web講義要項(シラバス)システムを利用するにあたって、以下の点にご注意ください。
 - ・Web講義要項(シラバス)システムにて執筆・校正を行うためには、情報科学センターのユ
 - ーザ ID 及びパスワードが必要となります。
 - ・Web講義要項(シラバス)システムの動作環境は、以下のとおりです。

ブラウザ:Internet Explorer

Microsoft Edge

Firefox

Google Chrome

Safari

OS:Microsoft Windows 7 以降

Mac OS X 以降

上記以外の動作環境での利用は、文字入力等に支障を来す場合があります。

• Internet Explorer のメニューバー「ツール」 \Rightarrow 「インターネットオプション」 \Rightarrow

「詳細設定」タブ⇒「暗号化されたページをディスクに保存しない」のチェックを外してください。

 ・Web講義要項(シラバス)システムには、セッションタイムアウト機能が設定されており、 操作時に画面遷移が行われない状態が3時間以上続くと、接続が切断されます。その際、保存 されていない執筆内容は破棄されますので、適宜一時保存を行ってください(一時保存が行わ れると画面遷移が発生し、その時点から再度セッションタイムアウトのカウントが開始され ます)。

Ⅱ. 専修大学 inCampus へのログイン

Web講義要項(シラバス)システムへのアクセスは、inCampusの業務リンクから行います。 https://ic.ss.senshu-u.ac.jp/login

Ⅲ. Web講義要項(シラバス)システムの特徴

Web講義要項(シラバス)システムは、以下のような特徴があります。

- ・今年度公開中の講義要項(シラバス)の内容を次年度用にコピーすることができます。
- ・Webブラウザを利用して執筆を行うため、実際に公開されるイメージの確認が容易です。
- ・既定の枠(フォーム)に対して入力を行うため、入力漏れを防ぐことができます。
- ・執筆内容の「一時保存」が可能な他、校正が終了したことを告げる「校了」通知機能により、 事務所管への執筆・校正終了の連絡が不要です。
- ・Excel データ出力機能により、ノートパソコン等にデータを出力し、インターネットに繋がら ない外出先などにおいても、執筆作業ができます。

Ⅳ. Web講義要項(シラバス)システムによる執筆手順

1. inCampus にログイン後、画面下「業務リンク」から<u>「Web講義要項(シラバス)」</u>を選択 してください。

ロンク	間達リンク		
職員用メールシステム 🖸	Google Classroom		
究者情報 🗹	Google Meet		
eb講義要項(シラバス)_学部 🖸	Gmail 🖄		
eb邏義要項(シラパス)_大学院 [respon(62#*>)		
究責管理(Dr.Budget) [2]			
eb採点入力システム 📝			
すべて	表示		

2. 続いて、Web講義要項(シラバス)システムへのログインします。※inCampusと同様です。 「シラバスを記入する(担当講義一覧)」を選択してください。

∮ 専修大学Web講義要	夏 (シラバス) (学部用)	文字サイズ大中小	ログアウト
「コシラバス)
シラバスのお知らせ <u>未校了のシラバスがあります。</u>		i i	●■ログイン日前 2018年11月12日 10時28分 ログインユーザ 専修生男 【1】登録する、 □【1】シラッジスを記入す
大学からのお知らせ			 る(担当講義一覧) 【T】検索する 【T】シラバス検索
大学からのお知らせばありません。 大学からのお知らせが掲; 大学からのお知らせが掲; 合があります。	示されている場	0件の新著 ●全てを見る	to All Diritate Descured

- 次年度ご担当予定の講義一覧が表示されます。
 ご担当される講義であっても、講義要項(シラバス)を他の担当者が代表で執筆するケースなどは、一覧に表示されない場合があります。
- 4. 執筆・校正が必要な講義要項(シラバス)は、以下の画面、太枠①の「状態」欄に「未着手」、 又は「一時保存」と記載されている講義となります。「状態」欄に「No.**に統合」と記載のある 講義は、他の講義内容に統合されていますので、執筆・校正の必要はありません。
- 5. 太枠②の「登録期間」には、全学部共通の執筆期間が記載されております。

<u>担当講</u> シラ、 2018 N 背景が黄	 担当講義一覧 シラバスを入力する科目名をクリックしてください。 2018 ∨ 年度 背景が黄色の講義は未校了の講義です。 							
No	講義コード	Excel	科目名	開講期間の	粗・時限	登録期間	状態	更新日時
1	10313		<u>専修大学入門ゼミナー</u> ル	前期月曜日	3時限	2018/11/14 -2019/01/30	校了	2018/11/16 09:55
2	12832		Basics of English (RL) 1a	前期 水曜日	4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 09:56
3	12833		<u>英語読解1a</u>	前期 水曜日	4時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.2Iこ統合	
4	12834		Basics of English (RL) 1b	後期水曜日	4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 09:54
5	12835		<u>英語読解1b</u>	後期水曜日	4時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.4Iこ統合	
6	12986		Basics of English (RL) 1a	前期 水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	未着手	
7	12987		<u>英語読解1a</u>	前期 水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.6Iこ統合	
8 この機能	12988 能の利用を希望	☑ 望する方	<u>Basics of English (RL)</u> は、別紙マニュアルを	後期水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	未着手	
ご参照 機能概	ください。 要については、	以下を	ご覧ください。	後期 水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.8に統合	
L				_		▶Excelで作成	ৰ 🗲 চ	xcelで取込む

【Excel データ作成・取込機能概要】※当該機能の詳細については、【Web講義要項(シラバス)システム執筆・ 校正マニュアル別紙】をご参照ください。

講義要項(シラバス)入力用のExcel データをWeb講義要項(シラバス)システムから予めダ ウンロードしておくことにより、インターネットに接続できない環境においてもExcel データで 執筆・校正が可能です。執筆・校正を行ったExcel データは、インターネットに接続後、当該シス テムへ複数科目まとめて取り込むことが可能です。

本機能は、Excel を用いた執筆・校正となりますが、当該システムからダウンロードした Excel データは、「既定の枠(フォーム)」や「執筆後システムへ取り込みを行うための符合用データ」が 記録されています。そのため、本機能からダウンロードせずに作成された Excel データは、システ ムに取り込むことができませんのでご注意ください。 6.執筆・校正を行う講義の情報を表示するには、「科目名」を選択します。

担当講 シラ 2018 N 背景が黄	 担当講義一覧 シラバスを入力する科目名をクリックしてください。 2018 ✓ 年度 背景が黄色の講義は未校了の講義です。 								
No	講義コード	Excel	科目名	開設	期間 曜	日·時限	登録期間	状態	更新日時
1	10313		<u>専修大学入門ゼミナー</u> ル	前期	月曜日	3時限	2018/11/14 -2019/01/30	校了	2018/11/16 09:55
2	12832		Basics of English (RL) 1a	前期	水曜日	4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 09:56
3	12833		<u>英語読解1a</u>	前期	水曜日	4時限	科目名を選択	してくださ	さい。
4	12834		Basics of English (RL) 1b	後期	水曜日	4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 09:54
5	12835		<u>英語読解1b</u>	後期	水曜日	4時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.4に統合	
6	12986		Basics of English (RL) <u>1a</u>	前期	水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	未着手	
7	12987		<u>英語読解1a</u>	前期	水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.6に統合	
8	12988		Basics of English (RL) <u>1b</u>	後期	水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	未着手	
9	12989		<u>英語読解1b</u>	後期	水曜日	2時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.8に統合	

7. 画面上部に表示されている講義情報を参照し、執筆する講義要項(シラバス)であることをご 確認ください。なお、執筆・校正依頼と並行してシステム更新を行っているため、講義情報が最 新でない可能性がありますが、講義要項(シラバス)の一般公開までには正しい情報となります。

開講年度			
科目名			
職名/担当教員			
期間/曜日/時限		講義情報	
開講区分/校舎	(000) (00)		
配当			
単 位			
			^

8. 背景の白い部分が、「執筆・校正」部分となります。



9. 講義要項(シラバス)を新規で作成する場合は、各項目(講義内容、成績評価方法・基準等) に直接内容をご入力ください。Word 等で原稿を作成されている場合も同様に、各項目にコピー &ペーストでご入力ください。※今年度公開中の講義要項(シラバス)を流用する場合は、項番10をご覧ください。



- 10. 年度公開中の講義要項(シラバス)をコピーして来年度用に編集する場合
 - (1)入力画面最下部の「他のシラバスからコピーする」ボタンを押してください。

担当教員への アクセス			○ 0 文字
その他			↓ 0 文字
更新日付	2018/03/10 13:30		
← 担当講義一	覧へ戻る	→ 他のシラバスからコピーする	→ 入力内容を確認する

(2)以下の検索画面にて、流用したいデータの抽出条件を入力後、「シラバスを検索する」ボ タンを押してください。

シラバスコピー検索	
◆ 前画面へ戻る	初期値として公開予定年度(次年度)が表示され ますので、現在公開中のデータを流用するには <u>今年度</u> を指定し直してください。
🔰 コピー対象の講義を以下の条件	で検索します。検索条件を入力してください。
🧐 開講年度	2018 🗸 年度
🧐 対象	● 自分自身の記入講義のみ ○ 自分自身の記入講義以外を含む
🧐 対象学科	未選択 V V 他学部を除く
🤏 科目名	
🤨 担当教員	
◆ 前画面へ戻る	🤍 シラバスを検索する

※「開講年度」は、流用したい講義要項(シラバス)の年度を指定し直す必要があります。 ※「科目名」や「担当教員」は、部分一致検索となります。

- < 例>科目名に「経済」と入力すると「経済の世界」や「ミクロ経済学」といった 「経済」を含む科目名が抽出されます。
- ※「担当教員」を入力する場合は、姓と名の間に全角スペースを入れてください。
- (3) コピー元となる講義要項(シラバス)の科目名をクリックしてください。

なお、シラバスコピー検索画面は、曜日・時限の絞込み条件が無いため、同一名称の講義 が存在する場合、検索結果に同一名称が複数表示されますので、コピー元とする講義要項 (シラバス)の「開講期間 曜日・時限」には、ご注意ください。

シラバスコピー検索]
→	ニー元となる科目名を	選択				
	こください。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	/00/# -	0.560.00455		
	/	11-10件表示	7201年中	2 10011172	10 🗸 仟表示	
科目生	<u> </u>	開講期間 曜日・時間	2	担当拳	傾	
専修大学入門ゼミナール	前期 月	曜日 3時限		ALC: 1.1		
Basics of English (RL) 1a	前期 水	<曜日 48時限		Mar. 1.1.1		
<u>英語読解1a</u>	前期 水	〈曜日 4時限				
Basics of English (RL) 1b	後期 水	〈曜日 4時限				
<u>英語読解1b</u>	後期 水	<曜日 4時限				
Basics of English (RL) 1a	前期 水	<曜日 2時限				
<u>英語読解1a</u>	前期 水	(曜日 2時限	$\mathbf{\mathbf{N}}$	開講期間曜	日・時限に	21
Basics of English (RL) 1b	後期 水	<曜日 2時限		注意くださ	w.	_
<u>英語読解1b</u>	後期 水	(曜日 2時限				
<u>Intermediate English (SW) 1a</u>	前期 水	〈曜日 3時限				
		1-101千表示	/20件中 1	2 次の10件>>	10 🗸 件表示	

(4) コピー元の講義要項(シラバス)内容を確認し、「コピーする」ボタンを押してください。 なお、コピー処理には回数制限が無ため、コピーする度に内容が上書きされます。内容修 正後に誤ってコピー処理を行わないようご注意ください。



- (5) 空白だった各項目に、コピーした講義要項(シラバス)の内容が貼り付けられます。
- (6) 貼り付けられた内容を項目毎にご確認いただき、次年度用として修正する箇所を書き換えてください。

V. Web講義要項(シラバス)システムによる校正手順

1. 講義要項(シラバス)の執筆終了後、画面下部「入力内容を確認する」ボタンを押してください。使用禁止文字の使用により警告メッセージが出る場合は、画面指示に従い修正してください。

履修上の留意		
		188 文字
担当教員への アクセス		↓ 38 文字
その他		0 文字
更新日付	2018/03/10 13:30	
∽ 担当講義一	- 覧へ戻る → 他のシラバスからコピーする 〇 入力内容	を確認する

2. 実際に Web 上で公開する講義要項(シラバス)のイメージ画面が表示されますので、最終確認をしてください。修正する場合は、「シラバス入力画面へ戻る」ボタンにて執筆・校正画面に 戻り、修正を行ってください。

なお、執筆・校正画面において体裁を整えても、公開イメージ画面では表示が異なる場合があ ります。その場合は、正しい体裁となるまで繰返し修正をお願いします。また、文章の途中に「改 行」が入力されていると、講義要項(シラバス)を閲覧する環境(モニターサイズ等)により、 1行に表示される文字数が変わるため、意図しないところで文章が途切れる可能性があります。 文章途中での改行は極力避けていただくよう、お願いします。

3. 内容確認後、画面下部の「校了」を選択し、「入力内容を登録する」 ボタンを押してください。

「校了」を選択した場合、執筆内容を再度修正することができません。修正を行う可能性があ る場合は、「一時保存」を選択し同様の手順で校正してください。「一時保存」を選択した場合、 執筆期間内であれば何度でも修正が可能です。

奉华	
履修上の留意 点	
担当教員への アクセス	
その他	
更新日付	2018/03/10 13:30
	 ○一時保存する ◎校了する 状態を選択してください 校了すると 内容を編集することができなくかけます。
🦘 シラバス入力	〕画面へ戻る ≫ 入力内容を登録する

	登録内容入力 > 登録内容確認 > 登録完了
登録完了	
📏 以下の内容を登録しました。	
∽担当講義一覧へ戻る	
開講年度	
科目名	
職名/担当教員	
期間/曜日/時限	
開講区分/校舎	
配当	
単位	

4. 校正作業は、以上となります。執筆期間内にすべての講義について「校了」処理をお願いしま す。

統合	No	講義コード	Excel	科目名	開講	期間曜	∃•時限	登録期間	状態	更新日時
<u>統合有</u>	1	12832		Basics of English (RL) 1a	前期	水曜日	4時限	2018/01/19 -2018/02/12	校了	2018/03/10 13:30
	2	12833		<u>英語読解1a</u>	前期	水曜日	48寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.11こ統合	
	3	12834		Basics of English (RL) 1b	後期	水曜日	48寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.11C統合	
	4	12835		<u>英語読解1b</u>	後期	水曜日	48寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.1Iこ統合	
<u>統合有</u>	5	12986		Basics of English (RL) 1a	前期	水曜日	28寺限	2018/01/19 -2018/02/12	校了	2018/01/3 20:22
	6	12987		<u>英語読解1a</u>	前期	水曜日	28寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.5Iこ統合	
	7	12988		Basics of English (RL) 1b	後期	水曜日	28寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.5Iこ統合	
	8	12989		<u>英語読解1b</u>	後期	水曜日	28寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.5Iこ統合	
<u>統合有</u>	9	13122		<u>Intermediate English</u> (<u>SW) 1a</u>	前期	水曜日	38寺限	2018/01/19 -2018/02/12	校了	2018/01/3 20:28
	10	13123		<u>Intermediate English</u> (<u>SW) 1b</u>	後期	水曜日	38寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.9Iこ統合	
<u>統合有</u>	11	13490		<u>Intermediate English</u> (RL) 2a	前期	月曜日	1時限	2018/01/19 -2018/02/12	校了	2018/01/3 20:08
	12	13491		<u>英語読解2a</u>	前期	月曜日	18寺限	2018/01/19 -2018/02/12	No.11に統合	
	13	13492		<u>Intermediate English</u> (RL) <u>2b</u>	後期	月曜日	1時限	2018/01/19 -2018/02/12	No.111こ統合	
\bigcirc	14	13493	~	英語読解2b	後期	月曜日	1時限	2018/01/19	-No.11に統合	

Ⅵ. Web講義要項(シラバス)システムのログアウト

1. 執筆・校正作業が終了したら画面上部「ログアウト」ボタンを押してください。 ダイアログボックスが表示されますので、「OK」を選択して画面を閉じてください。

∮ 専修大学Web講義要項(シラバス)〔学部用〕	文字サイズ大中小	ログアウト
៣৬৯৫		
シラバスのお知らせ 未校了作業はありません。 Web ページからのメッセージ X学からのお知らせはありません。 人学からのお知らせはありません。 OK	● 全てを見る	■ ■11月12日 8分 1-ザ 生男 録する シラバスを記入す 当講義一覧) 索する ンラバス検索

2. 講義要項(シラバス)の画面が閉じると、Web講義要項(シラバス)システムのログアウト が完了します。

以 上

Web講義要項(シラバス)システム 執筆・校正マニュアル

【別紙】

Excel を使った講義要項(シラバス)の作成手順

(ver. 201812)



- 目 次 -

Ι.	機能利用時の注意点	2
Π.	Excel データ作成(出力)	2
Ⅲ.	Excel データ編集 ····································	3
IV.	Excel データ取込み	4

I. 機能利用時の注意点

「Excel データ作成・取込」は、一度に複数のデータ作成(出力)及び取込み作業が可能となる機能です。講義毎に「シート」が分かれて保存されますので、ダウンロードされた形態(シートの構成等)のまま、執筆・校正し、取込みまで行ってください。当該システムを利用せずに作成された Excel データは、システムに取り込むことができませんので、ご注意ください。

Ⅱ. Excel データ作成(出力)

1.「担当講義一覧」画面より、Excel データを出力したい講義の「Excel」チェックボックスをチェックしてください。初期状態では、執筆・校正を依頼しているすべての講義にチェックが付いておりますので、出力したい講義に絞ってください。

なお、執筆中(一時保存)の講義をダウンロードした場合は、入力途中のデータが出力されま す。

2. 出力対象のチェックを確認後、「Excel データ作成」ボタンを押してください。

担当講 シラ 2018、 背景が黄	 担当講義一覧 シラバスを入力する科目名をクリックしてください。 2018 ✓ 年度 背景が黄色の講義は未校了の講義です。 						
No	講義コード		科目名	開講期間 曜日・時限	登録期間	状態	更新日時
1	10313		<u>専修大学入門ゼミナー</u> ル	前期 月曜日 3時限	2018/11/14 -2019/01/30	校了	2018/11/16 09:55
2	12832		<u>Basics of English (RL)</u> <u>1a</u>	前期 水曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 09:56
3	12833		<u>英語読解1a</u>	前期 水曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.2に統合	
4	12834		<u>Basics of English (RL)</u> <u>1b</u>	後期 水曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 09:54
5	12835		英語読解1b	後期 水曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30 謙美士 ごてにま	No.4Iこ統合	
6	12986		Basics of E la エックス	(止をや願いしている [おりますので、出力 • MI てください	講義9 へてにつ 対象としない言	デェック 構義のチ	
7	12987		英語読解1		-2019/01/30		
8	12988		Basics of English (RL) 1b	後期水曜日の時間	<u></u> ク確認後、クリ	 リックしてく†	ごさい。
9	12989		<u>英語読解1b</u>	後期 水曜日 2時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.8に統合	
					→ Excelで作成す	する 🔶 Exc	:elで取込む

3. ダイアログボックスが表示されますので、「保存」を選択し、任意の場所にデータを保存してく ださい。

Ⅲ. Excel データ編集

- 1. 保存したファイルを開いてください。
- 2. Web講義要項(シラバス)システムでの入力画面と同様に、背景の白い部分が執筆・校正部 分となります。

D11 -	▼ : × ✓ fx 開講年度
a D	EFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZAA ABACADAEAFAGAHAIAJ
11 開講年度	
12 科目名	
13 職名/担当教員	
14 期間/曜日/時限	/時限 / ·
15 開講区分ど核舎	
16 配当	
17 単位	
19	
20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 33 34 35 37 法 #(內容) 48 49 40 41 42 43 44 45 45 50 51 52 53 54	「執筆・校正」部分

※各入力項目が1つのセルとして扱われております。セル内で改行する場合は、 「Alt」+「Enter」キーを押してください。

- 3.執筆・校正を項目毎(講義内容、成績評価方法・基準等)に行ってください。
- ダウンロードした Excel データには、シート毎に「シートの保護」がかけられており不要なデ ータの入力を防止しています。各シートにはデータ取込みを行うための符合用データが埋め込 まれており、この符号用データを改変・削除してしまうと取込みができなくなります。誤って符 号用データ改変・削除してしまわないよう、「シートの保護」は解除しないでください。
- 4. 入力後は、Excel データを上書き保存してください。

Ⅳ. Excel データ取込み

1.「担当講義一覧」画面より、「Excel で取込む」ボタンを押してください。「Excel」欄のチェック有無は、取込む科目と一致している必要はありません。

担当講	義一覧							
▶ <u>シラ</u> 2018 [•] 皆景が黄	ッパスを入力する。 ✓ 年度 着色の講義は未有	科目名を	クリックしてください。 義です。					
No	講義コード	Excel	科目名	開講期	間曜日・時間	限 登錄期間	状態	更新日時
1	10313		<u>専修大学入門ゼミナー</u> ル	前期 月	曜日 3時限	2018/11/14 -2019/01/30	校了	2018/11/1 09:55
2	12832		Basics of English (RL) <u>1a</u>	前期 水	(曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/ 09:56
3	12833		<u>英語読解1a</u>	前期 水	(曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.2に統合	
4	12834		Basics of English (RL) 15	後期 水	(曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/ 09:54
5	12835		<u>英語読解1b</u>	後期 水	(曜日 4時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.4に統合	
6	12986		Basics of English (RL) <u>1a</u>	前期 水	(曜日 2時限	2018/11/14 -2019/01/30	未着手	
7	12987		<u>英語読解1a</u>	前期 水	(曜日 2時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.6に統合	
8	12988		Basics of English (RL) <u>1b</u>	後期 水	(曜日 2時限	2018/11/14 -2019/01/30	未着手	
9	12989		<u>英語読解1b</u>	後期 水	(曜日 2時限	2018/11/14 -2019/01/30	No.8に統合	
						→ Excelで作成す	Tる → Exc	celで取込す

2.「参照」ボタンを押して、執筆を行った Excel データのファイルを指定後、「アップロードする」 ボタンを押してください。

Exceデータ取り込み					
▶ 対象のExcelファイルを選択	し、アップロードボタンをクリックしてください。				
🥌 Exceワァイル	参照。]			
∽ 前画面へ戻る		→ アップロードする			

- 3. 取込対象の確認画面が表示されますので、「状態」欄のチェックが「一時保存」になっている ことを確認後、「取り込み」を押してください。
- ※本機能は、ファイル指定した Excel データによって、取込み対象とした講義内容を、無条件で上書き処理します。シラバスシステムで更新中の執筆内容を、Excel データで上書きしてしまうことのないよう、取込み時の対象科目の指定は慎重に行ってください。

	取込対	象、状態を指定	ミして、取	り込みボタンをク	取り込みデータで上書き リック、てくだ 対象」に誤りが無いか十	処理を行いますので「取込 分注意してください。
ło	取込対象	状態	年度	講義コード	科目名	チェック結果
1			2018	10313	<u>専修大学入門ゼミナール</u>	
2		 ●一時保 存 ○校了 	2018	13123	Intermediate English (SW) 1b	正常
		●一時保 存 ○校了	2018	13490	Intermediate English (RL) 2a	正常
5	前面	面へ戻る				🔶 取り込

4.「担当講義一覧」に画面が戻りますので、取込みを行った講義の「科目名」を選択してくださ

い	0							
	11	18128	۲	<u>Intermediate English</u> (<u>SW) 1b</u>	後期 水曜日 3時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 13:47
	12	13490		<u>Intermediate English</u> (RL) 2a	前期 月曜日 1時限	2018/11/14 -2019/01/30	一時保存	2018/11/16 13:47
[該当講義名を選択して、ご確 状態が一時保存に更新されま 認ください。 した。							

5. Excel にて執筆・校正した内容が正しく反映されているかご確認いただき、「入力内容を確認 する」ボタンを押してください。



6.入力内容を確認し、修正がない場合は、画面下部「状態」欄の「校了」を選択し、「入力内容 を登録する」ボタンを押してください。

全华	
履修上の留意 点	
担当教員への アクセス	
その他	and the second se
更新日付	2018/03/10 13:30
	 ○一時保存する ●校了する 状態を選択してください 校了すると、内容を編集することができなくなります。
🦘 シラバス入力	■面へ戻る 入力内容を登録する

以 上